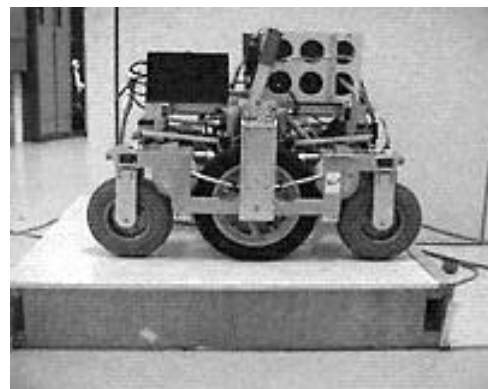


段差を乗り越えられる移動車両の駆動方式

登録番号18 - 22

〔技術・製品の概要と特徴〕

走行性能および急旋回などの操舵性能に優れ段差や凹凸のある不整地の走行も安定して行える駆動方式。左右の主輪の前後にそれぞれ左右補助輪を装着した6輪車で、通常時はその主輪で駆動するが、必要時には補助輪にもアイドルプーリを介して駆動力を伝えて6輪車とし小さい段差を乗り越える。また、前後の補助輪は脚機能をもつため、それを使うことで大きな段差が乗り越えられる。さらに、前後の補助輪は操舵が可能のため、小回りも可能。



〔用 途〕

歩道乗り越え可能な車椅子
凹凸面のある畑などで使用する農作業車
段差乗り越え用重量物搬送車
工場内や屋外作業場などにおける小段差のある場所での移動車

〔希望する技術移転の 形態・ 相手先・ 地域〕

特許実施権供与、共同研究開発（技術指導可）
企業規模は問わない
国内に限る

〔開発段階〕

試作・実験（1号機が完成、テスト中）
製造・販売実績（無） 関連特許（出願中）

〔提供可能資料など〕

技術資料